

## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 コンドーテック株式会社  
 コード番号 7438 URL <http://www.kondotec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 近藤 勝彦  
 (氏名) 安藤 朋也

TEL 06-6582-8441

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	10,742	13.9	647	30.0	671	29.4	404	32.9
25年3月期第1四半期	9,430	5.4	498	22.8	518	21.6	303	33.2

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 325百万円 (29.7%) 25年3月期第1四半期 251百万円 (31.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14.63	—
25年3月期第1四半期	11.73	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	30,164	17,109	56.7
25年3月期	31,192	16,990	54.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 17,109百万円 25年3月期 16,990百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	6.50	—	7.50	14.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	6.50	—	7.50	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,057	7.0	1,299	12.8	1,346	12.7	757	8.3	27.41
通期	43,372	5.4	2,884	8.2	2,972	7.9	1,678	4.5	60.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	28,757,000 株	25年3月期	28,757,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	1,134,941 株	25年3月期	1,134,941 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	27,622,059 株	25年3月期1Q	25,922,258 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権が打ち出した経済政策に対する期待感から円安の進行や株価の上昇などが進み、製造業を中心とした企業収益の回復や企業の業況判断は改善の動きが見られる一方で、株式市場や為替は乱高下を繰り返し、海外景気の下振れリスクが存在するなど不安定な状態が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、震災の復興を中心に公共投資は堅調に推移し、平成25年5月の新設住宅着工戸数は季節調整年率換算値で102.7万戸と4年7ヵ月ぶりに100万戸の万台に乗るなど持ち直してきております。

このような状況のもとで、当社は自社製品の拡販、新規販売先の開拓や休眠客の掘り起こし、在庫切れによる販売機会損失の防止などの営業活動を展開するとともに、連結子会社である三和電材株式会社との事業拡大を図っております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は10,742百万円(前年同期比13.9%増)と増収になりました。

利益面につきましては、復興需要による売上増と売上総利益率の改善により、営業利益は647百万円(同30.0%増)、経常利益は671百万円(同29.4%増)、四半期純利益は404百万円(同32.9%増)と増益になりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### <産業資材>

土木・建築を始め、物流や船舶、電力、鉄道、営林、農園芸、環境、街路緑化、産業廃棄物関連などさまざまな業界に商材を供給している当セグメントは、震災復興向け資材が堅調に推移するとともに、円安を見越した輸入商材の駆け込み需要や太陽光発電設備の需要拡大によるクランプやパイプの受注の増加もあり、当セグメントの売上高は6,380百万円(前年同期比5.9%増)、セグメント利益は421百万円(同3.7%増)となりました。

#### <鉄構資材>

鉄構資材の指標の1つとなる推定鉄骨需要量は回復基調で推移する状況で、民間を主体とした物流倉庫や工場などの建築物の増加により、当セグメントの売上高は2,403百万円(前年同期比27.7%増)となりました。なお、工場製品の受注増と原材料価格の低下により、原価が低減したことで売上総利益率は改善し、セグメント利益は182百万円(同133.5%増)と大幅に拡大しました。

#### <電設資材>

マンション・民間施設などの建築物の増加や省エネ・創エネ意識の高まりによるLED照明や太陽光発電システム、それに付随する電線等の需要を積極的に取り込んだ結果、当セグメントの売上高は1,958百万円(前年同期比28.7%増)となりました。また、競合他社との受注競争の激化により、売上総利益率は悪化したものの、売上高の増加で補い、セグメント利益は52百万円(同485.8%増)と大幅に拡大しました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末(31,192百万円)と比較して1,027百万円減少し、30,164百万円となりました。これは、たな卸資産の増加等があったものの、法人税等及び剰余金の配当の支払い等による現金及び預金の減少、売上債権及び信託受益権の減少等を主因として、流動資産が809百万円減少し、さらに、有形固定資産及び無形固定資産に係る減価償却、投資有価証券の時価評価及び繰延税金資産の減少等を主因として、固定資産が218百万円減少したことによります。

負債合計は、前連結会計年度末(14,201百万円)と比較して1,146百万円減少し、13,055百万円となりました。これは、仕入債務、未払金、未払法人税等及び賞与引当金の減少等を主因として、流動負債が873百万円減少し、さらに、役員退職慰労引当金の減少等を主因として、固定負債が273百万円減少したことによります。

純資産合計は、前連結会計年度末(16,990百万円)と比較して118百万円増加し、17,109百万円となりました。これは、四半期純利益404百万円による増加があったものの、剰余金の配当207百万円の支払いによる減少、投資有価証券等の時価評価に起因したその他の包括利益累計額(借方)78百万円の増加があったこと等によります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末(54.5%)比、2.2ポイント改善し56.7%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想におきましては、平成25年5月15日の「平成25年3月期 決算短信」の発表時に公表した業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,798,771	4,278,968
受取手形及び売掛金	11,841,405	11,652,953
商品及び製品	2,296,038	2,851,891
仕掛品	136,009	113,951
原材料及び貯蔵品	314,535	333,422
その他	1,982,810	1,326,750
貸倒引当金	△59,160	△57,246
流動資産合計	21,310,409	20,500,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,171,295	2,140,157
土地	5,752,013	5,752,013
その他（純額）	712,739	717,824
有形固定資産合計	8,636,048	8,609,996
無形固定資産		
のれん	122,466	107,158
その他	142,512	128,009
無形固定資産合計	264,979	235,167
投資その他の資産		
その他	1,062,320	902,916
貸倒引当金	△80,970	△83,912
投資その他の資産合計	981,350	819,004
固定資産合計	9,882,378	9,664,168
資産合計	31,192,788	30,164,860

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,361,178	5,166,706
短期借入金	800,000	900,000
未払金	4,470,985	4,340,732
未払法人税等	667,194	90,948
賞与引当金	476,941	223,211
販売促進引当金	—	11,100
その他	685,851	856,149
流動負債合計	12,462,150	11,588,848
固定負債		
退職給付引当金	1,177,931	1,159,771
役員退職慰労引当金	283,420	28,028
その他	278,399	278,614
固定負債合計	1,739,751	1,466,413
負債合計	14,201,901	13,055,261
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,666,485	2,666,485
資本剰余金	2,434,555	2,434,555
利益剰余金	13,593,864	13,790,821
自己株式	△498,724	△498,724
株主資本合計	18,196,179	18,393,136
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	317,956	262,078
繰延ヘッジ損益	16,319	△6,046
土地再評価差額金	△1,539,569	△1,539,569
その他の包括利益累計額合計	△1,205,293	△1,283,537
純資産合計	16,990,886	17,109,599
負債純資産合計	31,192,788	30,164,860

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,430,925	10,742,657
売上原価	7,369,145	8,358,819
売上総利益	2,061,780	2,383,837
販売費及び一般管理費	1,563,751	1,736,375
営業利益	498,029	647,461
営業外収益		
受取利息	3,129	2,420
受取配当金	1,051	1,132
仕入割引	28,536	32,385
雑収入	6,877	6,696
営業外収益合計	39,595	42,635
営業外費用		
売上割引	12,168	13,818
支払利息	558	508
雑損失	6,068	4,240
営業外費用合計	18,795	18,567
経常利益	518,829	671,529
特別利益		
固定資産売却益	99	337
特別利益合計	99	337
特別損失		
固定資産除却損	73	2,342
特別損失合計	73	2,342
税金等調整前四半期純利益	518,855	669,524
法人税、住民税及び事業税	43,037	85,930
法人税等調整額	171,849	179,471
法人税等合計	214,887	265,401
少数株主損益調整前四半期純利益	303,968	404,122
四半期純利益	303,968	404,122



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	303,968	404,122
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△42,975	△55,878
繰延ヘッジ損益	△9,809	△22,365
その他の包括利益合計	△52,785	△78,244
四半期包括利益	251,183	325,877
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	251,183	325,877
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	産業資材	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	6,026,412	1,882,131	1,522,381	9,430,925	-	9,430,925
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	57,255	16,814	9,107	83,177	△83,177	-
計	6,083,667	1,898,946	1,531,489	9,514,103	△83,177	9,430,925
セグメント利益又は損失(△)	406,852	78,299	8,973	494,125	3,903	498,029

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額3,903千円には、のれんの償却額△15,308千円が含まれており  
ます。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額(注2)
	産業資材	鉄構資材	電設資材	計		
売上高						
(1)外部顧客への売上高	6,380,753	2,403,043	1,958,860	10,742,657	-	10,742,657
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	85,066	20,185	15,966	121,218	△121,218	-
計	6,465,819	2,423,229	1,974,827	10,863,876	△121,218	10,742,657
セグメント利益又は損失(△)	421,896	182,865	52,567	657,330	△9,868	647,461

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△9,868千円には、のれんの償却額△15,308千円が含まれており  
ます。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。